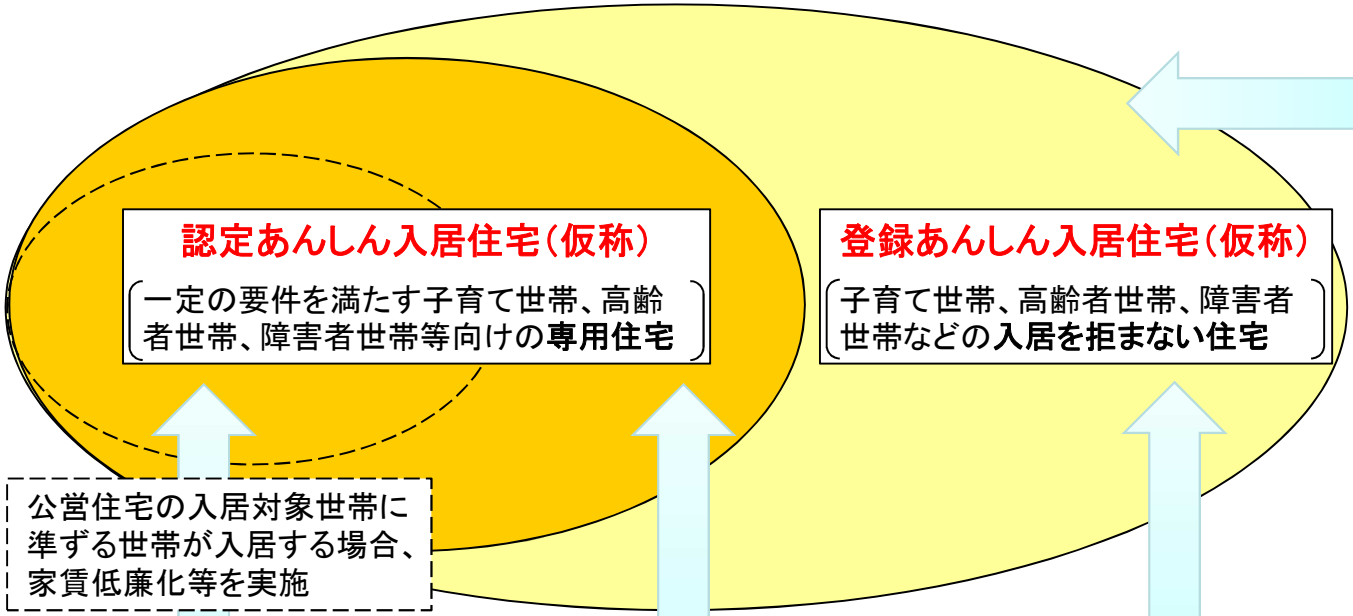
参考資料2

民間賃貸住宅を活用した新たな住宅セーフティネット制度の創設

スマートウェルネス住宅等推進事業：376.2億円（1.18倍）
公的賃貸住宅家賃対策補助：103億円（1.13倍）
重層的住宅セーフティネット構築支援事業：5.3億円（2.51倍）
社会資本整備総合交付金等の内数

拡充

・子育て世帯や高齢者世帯などの住宅確保要配慮者の増加に対応するため、民間賃貸住宅や空き家を活用した新たな住宅セーフティネット制度を創設し、住宅確保要配慮者向けの住宅（あんしん入居住宅（仮称））の改修や入居者負担の軽減等への支援を行う。併せて、居住支援協議会等による住宅確保要配慮者の円滑な入居等を図るための活動への支援を行う。



居住支援等

○居住支援協議会等による登録あんしん入居住宅の入居者等に対する居住支援活動を充実。

○そのほか、紛争処理の円滑化、制度の周知・普及等を支援。

【重層的住宅セーフティネット構築支援事業】

各種支援措置

認定あんしん入居住宅の改修費補助等

○国・地方公共団体による家賃低廉化補助

○国・地方公共団体による保証料等補助

【公的賃貸住宅家賃対策補助】

○国・地方公共団体による改修費補助

【社会資本整備総合交付金等】

登録あんしん入居住宅の改修費補助等

○一定の要件を満たす登録あんしん入居住宅への国による改修費補助

【スマートウェルネス住宅等推進事業】

○住宅金融支援機構による改修費融資等